

京都南部地区 南ブロック B 2008 年ブロック宣教計画の評価

(2008 年ブロック宣教計画)

- ①2008 年は殉教者の列福の年であることから、殉教について継続的に学んでいく。特に『京都の大殉教について学び、分かち合いを行なう。
- ②2008 年 6 月 29 日より、1 年間はパウロの年となるので、パウロの手紙などを読み、聖書に親しむ機会を持つ。
- ③ブロック間の交流として、ブロック聖体大会を行なう。

※ 2008 年ブロック宣教計画の振り返り

- ・ 殉教についての分かち合いはいつも同じメンバーであったが、殉教についての関心が遠いものから自分の中で近いものとなった。
- ・ 列福式までは、殉教についての学びの場(祈り・分かち合いなど)があったが、列福式後さめてきたように思うので継続して学んで行きたい。
- ・ パウロについては、列福式に向けて殉教についての取組みを優先したため、取組みが少なかったので、6 月 28 日(パウロの祝日)に向けて学んで行きたい。
- ・ ブロック聖体大会は、今回で 2 回開催された。聖体について祈り、学び、分かち合いそしてゲームとブロック間の交流として当ブロック固有の行事として定着して行きたい。

以上

2009 年 1 月 17 日
ブロック事務局作成